



石巻広域クラブ通信

<No.75>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3, Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2022年11月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: koichi1839@outlook.jp

== 2022-2023年度 主題 ==

クラブ会長 青木満里恵 「感謝を胸に、連携し、活動を広げよう！」
北東部部長 大久保知宏(宇都宮) 「クラブのミッションを育てよう」
東日本区理事 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾) 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
国際会長 K・C・サミュエル(インド) 「フェロシップとインパクトで次の100年へ」

<今月の聖句>

「心を騒がせるな。神を信じなさい。そして、わたしをも信じなさい」：ヨハネによる福音書 14：1

<強調月間> BF/100周年祝賀

11月第一例会プログラム

日時 11月25日(金) 18:30~20:30
場所 YMCA 石巻センター
月当番 大林健太郎・阿部かよ子

- | | | |
|-------------------------|---------------------|-------------|
| | 司会 | 大林健太郎 |
| 1. 開会点鐘 | 石巻広域クラブ会長 | 青木満里恵 |
| 2. ワイズソング | | 一同 |
| 3. ゲスト・ビジター紹介 | | 清水書記 |
| 4. 会長あいさつ | 石巻広域 | 青木満里恵 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | | 関川祐一郎 |
| 6. 食事・懇談 | | 一同 |
| 7. ゲストスピーチ(プロフィールは4頁参照) | | |
| | 石巻民話はなすっこの会 | 佐藤洋子 様 |
| | テーマ: | 「石巻の民話」 |
| 8. 諸報告とアピール | | クラブ担当 |
| | (1) クラブ年内スケジュールについて | |
| | (2) 石巻桃生ライオンズ例会訪問報告 | |
| | (3) YMCA 報告・その他 | |
| 9. ハッピーバースデー | | 会長 |
| | 11月29日: 斎藤 勉さん | |
| 10. ニコニコ | 「国際・地域協力募金のために」 | 会計 |
| 11. 閉会挨拶と点鐘 | | クラブ会長 青木満里恵 |

~Y's Dayによせて~

石巻の民話の世界を楽しもう!

会長 青木満里恵

今年の11月はワイズメンズクラブにとって特別な月です。大阪ワイズメンズクラブが日本で初めて国際協会に加盟したのが1928年11月10日、そして11月22日には国際協会創立100周年の記念日を迎えました。



今年もあと残すところ1か月余りとなり寒さが身に染みる季節となりました。会長になってまだよく分からない中ですが、皆様にはお忙しい日常とは思いますが、コロナに負けないためにも人生が少しでも有意義で楽しい日々が送れますよう例会の充実に努めてまいります。

今月の例会は民話語り「石巻はなすっこの会」の佐藤洋子様をゲストにお迎えし、地元、石巻の民話の世界をご紹介いただき、合わせて有意義なY'sの記念日にしたいと思います。

10月データ/11月号内容: 会長巻頭言、10月例会報告、3.11 ども文庫の会、ワールドカップ GK シュミット・ダニエル選手応援、宮宗連研修旅行報告ほか

会長 青木 満里恵
副会長 石川 光晴
〃 姉齒 一紀
書記 清水 弘一
会計 櫻井 美智江
直前会長 日野 峻
担当主事 斎藤 勉

例会出席	23名	在籍会員数	21名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	9名	月間出席者	11名	スマイル	8,970円	32,120円
ビジター	9名	メーキャップ	2名	ファンド	25,200円	25,200円
ゲスト	5名	月間出席率	62%	BF	0円	0円

10月第一例会報告

- 日時 2022年10月28日(金) 18:30~20:30
場所 YMCA 石巻センター
出席者 青木満里恵、石川光晴、大林健太郎、川上直哉
斎藤勉、関川祐一郎、千葉直美、日野峻、平井順子、
日野峻、清水弘一、南奈央子・櫻井美智江 (MC)
ゲスト: 支倉紀正 (スピーカー)、長沼利枝 (写真
展実行委員会) ZOOM: 奈良さん (京都)、渡辺さん
1. 開会点鐘 会長
 2. ワイズソング 一同
 3. ゲスト・ビジター紹介 清水書記
 4. 会長あいさつ 石巻広域 青木満里恵
 5. 聖句朗読・食前感謝 関川祐一郎
 6. 食事・懇談 一同
 7. ゲストスピーチ (プロフィールは5P参照)
仙台日伊協合理事 支倉 紀正 (支倉常長末裔)
テーマ: 「支倉常長と私とのかかわり」
 8. 諸報告とアピール クラブ担当
(1) クラブ年内スケジュールについて
(2) 飛田晋秀写真展開催報告
(3) YMCA 報告・その他
 9. ハッピーバースデー 会長
10/12: 大林祐子さん、10/21: 姉齒瑠美さん
 10. ニコニコ 「国際・地域協力募金のために」 8,970円
 11. 閉会挨拶と点鐘 クラブ会長 青木満里恵

支倉常長末裔・紀正氏をお招きして

2022年10月の例会では、支倉紀正さんのご講演をいただきました。その概要を記します。

まず、支倉さんは、自己紹介として、
・支倉家の禄高は「支倉紀伊守時正(弘治2年=1556年~慶長15年=1610年)」の代に1200石となった(これは、後藤寿庵と同じくらいです)
・この「支倉紀伊守時正」の次の代の時、伊達政宗の統治下で、支倉家は分割された。その分家の初代となったのが「支倉常長」であった。
・以後、支倉家は本家・分家で交互に養子を送り合っている。
・支倉紀正さんは、この「支倉本家」の系譜にあり、そのお名前は、この元々の「支倉紀伊守時正」から「紀」と「正」を取って付けられたものであった。ということをお話しくれました。その後、ご自身が体験された「支倉常長」に関わる出来事を、スライドと共に、お話しくくださったのでした。(写真) つづく→→

特に興味深かったことは、二点ありました。

ひとつは、「ボルゲーゼ宮所蔵 支倉像」についてです。それは、今、模写されたものが仙台市博物館にあります。この模写は、高田力蔵画伯が仙台市に依頼されたものである、とのことでした。画伯は、完全な模写をすることを任務にイタリアに行きますが、絵は、天井の高いところに掛っており、薄暗く、高い脚立を登って、カンテラを手に持って、ようやくその実見ができた、ということで、当然、模写の作業は進まなかったそうです。

「降ろしてくれ」と頼んでも、全く聞いてくれず、困り果てていたところで、当時の前田義徳 NHK 会長が手を貸してくれた。前田さんは、ローマ支局に赴任したことがあり、人脈があって、遂に、「支倉像」は床に降りてきた。それでも、もう、だいぶ時間が経ってしまい、結局納期に間に合わず、仙台市には「始末書」を提出させられた・・・

ということ、支倉さんは、高田さんから直接、お聞きになったのだそうです。貴重なお話でした。

また、「支倉常長立像」というものが、世界中に建てられています。時系列に並べると、
仙台(1972年)・メキシコ・アカプルコ(1973年)・石巻(1987年)・ローマ・チビタベッキオ(1991年)・大郷町(1996年)・スペイン・コリアデルリオ(1992年)・キューバ・ハバナ(2001年)

と、順次、建てられた。その中でも最も立派な施設となったのが「キューバのハバナ」だった、と支倉紀正さんはお話になりました。

支倉常長一行のカリブ海渡海は、これまであまり、注目されていません。でも、ハバナが一番立派、というのは、どうしたことか。それは、仙台育英高校が、長く、キューバとの交流を続けてきた成果であった、とのことでした。なるほど、仙台育英の「甲子園優勝」も、そこに根があったようです。支倉紀正さんは、この立像の除幕式に参列し、ご自身が鍛錬されている「居合」を披露すべく真剣を(大変苦勞して)持って行ったところ、実際、キューバでは大変喜ばれ、「そのカタナを寄贈してくれ。博物館に飾るから」と頼まれて、泣く泣く、寄贈したのだそうです。

このように、支倉常長に関わる様々な事柄の「ディテール」を、教えて頂けたことでした。それは本当に、価値あるお話でした。(川上記)



11月拡大役員会報告

日 時 2022年11月11日(金) 18:30~20:30
 場 所 YMCA 石巻センター
 出席者 青木満里恵、川上直哉、大林健太郎、清水弘一
 日野峻、

1. 開会点鐘 青木会長
2. ワイズソング 一 同
3. 会長あいさつ 青木会長
4. 軽食
5. 報告事項

(1) 2022年10月第一例会の開催(詳細は2頁参照)

日 時 2022年10月28日(金) 18:30~20:30
 場 所 YMCA 石巻センター
 内 容 ゲストスピーチ

仙台日伊協会理事 支倉紀正 様
 テーマ:「支倉常長と私とのかかわり」

(2) フクシマ写真家・飛田晋秀写真展の開催について
 期 間:10月21日(金)、22日(土)、23日(日)
 会 場:まきあーとテラス

(3) 3.11 こども文庫10月開催(第17回)について

日 時 2022年10月29日(土) 13:30~15:30
 場 所 旧栄光幼稚園2階ホール
 内 容 ・絵本読み聞かせ(①「ひさの星」②震災
 絵本:「はしれ ディーゼルきかんしゃ
 デーデ」③紙相撲競技 ④リトミック
 参加者 ゲスト:阿部きえ、阿部みより、石丸リト
 ミック教室(石丸さん、スタッフ、子ども
 4名)、佐藤茂美ワイズ(東京クラブ)

(4) YMCA ストレッチヨガ教室(パート31)

日 時 2022年10月26日(水) 第一部:10時~
 11時 第二部:11時半~12時半

場 所 石巻市宮新蛇田集会所

参加者 第一部9名、第二部5名

(5) 十勝じゃがいも等ファンド報告と支援かぼちゃ贈
 呈報告

① 収支報告 売上代金 102,000円 仕入れ代金
 76,800円 収益金 25,200円(国際・地域協力募
 金へ、別紙報告書参照)

② 震災支援かぼちゃ贈呈

・復興住宅新蛇田集会所 ・女川きららこども食
 堂 ・栄光まきびと園 ・宮城こども養育支援の会
 ・ウクライナ支援ボルシチー おらほの家 ・ボンス
 こども食堂・長寿の郷広瀬 ・くじらのしっぽ ・渡
 波地域食堂 ・放課後こども食堂グレーメン

6. 協議事項 議事進行 青木会長

(1) 2022年11月第一例会開催について

日 時 2022年11月25日(金) 18:30~20:30

場 所 石巻センター
 内 容 ゲストスピーカー

石巻民話の会語り部 佐藤洋子さん

テーマ:「石巻の民話」

(2) 12月のクリスマス例会と拡大役員会について

① 拡大役員会:12月2日(金)

② 12月クリスマス例会:12月18日(日) 17時~19時

* 実行委員の選任: 実行委員長: 青木会長

(3) 北東部評議会と仙台広瀬川クラブ留学生日本語ス
 ピーチコンテストの開催

日 時 2022年11月19日(土) 13時: 留学生ス
 ピーチコンテスト 15時: 北東部評議会

場 所 仙台 YMCA 4階ホール

出席義務者 青木会長、清水書記、北東部役員

(4) 石巻桃生ライオンズクラブ11月例会訪問の件

日 時 2022年11月24日(木) 18:30~20:30

場 所 和(なごみ)ダイニング葵(TEL:0225-76-1321)

内 容 ランドセルギフトモンゴル訪問報告

(5) YMCA ストレッチヨガの開催

日 時 2022年12月7日(水) 10:00~12:00

場 所 新蛇田集会所

その他 お茶会あり、会費100円

(6) 仙台 YMCA クリスマス会開催

日 時 2022年12月9日(金) 18:00~20:30

場 所 仙台市民会館

参加費 参加人数200名 チケット代500円

(7) 3.11 こども文庫の会(第18回)の開催

日 時 2022年12月10日(土) 13:30~15:30

場 所 石巻センター

練習日 11月16日(水) 13:30~

(8) 11月号クラブ通信原稿の依頼

巻頭言: 青木会長

(9) その他

- ・次年度役員改選について(選考委員長: 日野直前会長)
- ・会員動向について
- ・出席率向上について

7. 閉会あいさつと点鐘

青木会長

■ 今後のクラブスケジュール(12月~2023年1月)

12月拡大役員会	12月2日(金)	石巻センター
北東部大会	12月3日(土)	Zoom13:00~
YMCA ストレッチヨガ	12月7日(土)	新蛇田集会所
仙台 YMCA クリスマス	12月9日(金)	仙台市民会館
3.11 こども文庫の会	12月10日(土)	石巻センター
2022 クリスマス例会	12月18日(日)	石巻栄光教会17時
2022 石巻センター大掃除	〃	石巻センター13時
ランドセルギフト実行委 員会(第10回)	12月19日(月) 19:30~	Zoom
2023年1月拡大役員会	1月13日(金)	石巻センター
〃 1月第一例会	1月27日(金)	〃

3.11 メモリアルプロジェクト

3.11 こども文庫の開催 (第17回)

3.11 こども文庫の会 鈴木 貞子

東京国立市、石丸リトミック教室と横浜市の佐藤茂美さんと online でつながり

始まりました。こちら石巻は晴天、東京も晴天です。行事などが重なり石巻も東京も子供の参加無しで始まりましたが、数分後石巻は親子1組の参加(うれしい!)。続いて東京も学校が早上りで子供4名の参加で賑やかになりました。石丸教室のお庭の見事なキウイ、柿が紹介され、美味しそうでした。今日の1冊目の絵本は、3.11の大震災発生時、電気もガソリンもない中、日本全国からディーゼル機関車が集められ(ディーゼル機関車は軽油で動くから) 石油を積んだ貨車をたくさん繋いで寒い雪の中を被災地へ何回も運んでくれた本当のお話です。

次は石丸教室のリトミックから楽しく体操と歌、みんなで紙相撲をつくりハッケヨイ、ハッケヨイ、のこった、のこった・・・楽しかった!

2冊目は、岩崎ちひろ絵、斎藤隆介作、「ひさの星」です。ひさが犬に襲われた赤ん坊を助けたり、川に落ちた坊やを助けて自分は流されてしまう、夜空に輝く星、あれひさの星だ・・・ふだん無口な女の子の勇気ある忘れがたい絵本です。

あつと言う間の2時間、心豊かなあつたかい想いでおわりました。ちょっと汗かいて身も心もあつたかくなる文庫の会でした。子どもばかりでなく皆の絵本の会バンザイ。

次は 12 月 10 日かぜひかないで、またね!



↑オンライン参加者と一緒に記念撮影 ↓紙相撲制作



11月スピーカー/佐藤洋子氏のご紹介

1951年、宮城県美里町(旧小牛田町)出身

- ・石巻民話はなすっこの会
- ・おたから健康体操サポーター
- ・石巻市環境保全リーダー
- ・絵手紙
- ・踊り・フラダンス (シニア)
- ・民生委員、児童委員



いよいよ21日2022ワールドカップが開幕しました。仙台広瀬川クラブの10月号ブリテンに日本代表チームのゴールキーパーに選ばれたシュミット・ダニエル選手への応援記事が掲載されていました。皆さんで共有して応援したいと思います。

ワールドカップ がんばれ!

シュミット・ダニエル選手

仙台YMCA サッカースクールOB

仙台から熱い応援を届けましょう!



正ゴールキーパーでの出場も期待される 日本の守護神
シュミット・ダニエル選手

今や日本サッカー代表の正ゴールキーパーと言っても過言ではないシュミット・ダニエルは小学校2年生の4月に立町Aクラス(水曜日)に入会してきました。その当時父親のシュミット・ケン先生がYMCAで英語教師として働いており、その関係で入会してきました。ケン先生も大柄で身長が2m近くあったと思います。シュミットも2年生当時から背は高く同学年の中でも身長は目立っていましたが、どちらかと言うとマッチ棒のような体格でした。サッカーはと言いますが足元が上手とか足が速いとかキック力があるかと言うとそうではなく、当時、背の高さは目立っていましたが、サッカーのゲーム等でも目立った存在ではありませんでした。但し、周りの子どもたちとは仲良く相手の思いやる優しさを持っていました。4年生になる際に八幡町から妻方方面に引越してYMCAのサッカークラスに在籍したのは2年間でした。

今年の4月にシュミットの娘二人が体操クラスに入会した事を知り、スタッフ間では移籍するのではと徳測が飛んでおりました。そのような5月にシュミット本人が体操教室を見学に来ており、今帰ったところだとスタッフから報告を受け玄関から出て行く大柄な男性が居たので「シュミット、シュミット」と声をかけると駆け回りリーダー!名前を覚えてくれていました。大活躍だね。凄い!ところで何で仙台に居ると聞いたところ、シーズンオフに合わせて仙台に帰ってきており、その期間YMCAの体操教室に娘二人を入会させたとの事でした。あと、誰リーダー覚えていたと尋ねたところ荒木リーダーを覚えていたとの事で青葉区の大会でよくよく会った覚えがあるとの事でした。サッカー始めたYMCA何だよと一言。そのような小僧が日の丸を背負っていることに誇りを持ちます。

仙台YMCA健康教育部
堀越祥浩

ベガルタ仙台時代に仙台YMCAから贈られた横断幕



2022年11月10～11日に、宮城県宗教学者連絡協議会（宮宗連）は「会員研修旅行」を催行しました。そこに私（川上）と清水さん・日野さん・大林さんも参加されました。

宮宗連は県庁に登録している二千余の宗教学者によって構成され、「会誌の発行」「法人研修会の開催」「会員研修旅行の催行」を事業としています。設立50周年を迎えようとしている今、「コロナ」によって活動が制限されながらも「会誌」の発行を継続し、今年は「会員研修旅行」も開催できました（川上が、担当者となりました）。来年は「法人研修会」の再開と共に50周年を記念しようと、諸宗教者が力を合わせています。

宮宗連は「税務」円滑化という目的をもって県庁によって設立されました。しかしそれだけで、こうした諸宗教の協働が50年も継続するはずがないと思います。その設立には、前史がありました。1958年、仙台市に「仙台宗教団体協議会」が発足し、その母体となっていたのです。その「仙台宗教団体協議会」の目的は「仙塩地区の各宗教団体を以って組織し共同の広場を持ち互いに連絡を緊密にし、かつ世界平和を希求しつつ正常な宗教活動を促進することを目的とする」というものでした。

今回のツアーは、「コロナ」のこともあり、通常行うような「名刹を詣でる」というスタイルが取りづらいものでした。それで「屋外」を中心としたものとし、「仙台宗教団体協議会」の目的を意識して、「廃仏毀釈」の波の中に消えた古刹の跡を訪ね、「キリシタン」の歴史をたどる旅としました。このツアーの催行の陰に、ワールドトラベル様のご手配があり、ワイズの繋がりがありました。ワイズの力を、改めて感じた旅でもありました。

2022年度 宮城県宗教学者連絡協議会 ～会員研修旅行～

＝研修旅行主題「被災地のキリシタンと東北1200年の宗教」＝

—今から400年前に仙台領内で起こったキリシタン殉教を核として、「2011年の東日本大震災とその復興への道のりまで」の現代と、「承和年間(834年～848年)にさかのぼる田東山」までを視野にいれ、宗教との出会いと摩擦と和解の足跡を、2022年度・23年度の二回に分けて巡ります。

◇旅行期日：2022年 11月10日（木）～11日（金） *1泊2日

◇参加費用：お一人様 10,000円

*上記料金に含まれるもの（貸切バス代、宿泊代（1泊2食）、昼食代、ガイド代、旅行傷害保険代、業務委託費

◇募集人員：30名様 ※コロナ感染予防の観点よりバス乗車人数を制限させていただきます、先着順といたします。

◇募集締切：10月28日（金） ◇申込み方法：参加申込書（裏面）にご記入後Faxでお送り下さい。

月日	行程
11月10日 (木)	<p><集合> 仙台駅東口「貸切バスプール」 08時30分集合</p> <p>仙台駅 08:45 出発 ===== 10:30 田東山<経塚・御井戸を見学> =====</p> <p>====「ひころの里」(昼食) ===== 南三陸町震災復興祈念公園<黙祷>=====</p> <p>ひころの里：中世にこの地を治めた、 最西田家の末裔と伝えられる須藤 家の邸宅と土蔵を修復保全して公開 TEL：0226-46-2442</p> <p>====さんさん商店街==== 南三陸ホテル観洋（泊）</p>
11月11日 (金)	<p>ホテル 08:30 出発 ===== 09:30 長徳寺<キリシタン慰霊碑を見学> =====</p> <p>====11:00 大籠キリシタン殉教公園（昼食）*資料館・公園を見学 =====</p> <p>====14:00 米川<史跡・三経塚を見学>===== 17:00 仙台駅到着</p>

<現地ガイド> 田東山：小野寺寛さん（歌津地区復興支援の会「一燈」代表） 志津川復興記念公園：佐藤良夫さん（元南三陸町旭ヶ丘行政区長）、保呂羽 法谷真之師（時宗 不退山 長徳寺住職） 大籠 畠山一也さん（大籠キリシタン資料館館長）
米川 千葉道生さん（カリタス南三陸ディレクター）



田東山(経塚)



南三陸町復興記念公園



長徳寺 切支丹殉教者顕彰慰霊伝承の碑



大籠キリシタン殉教公園

<申込み先>

株式会社ワールドトラベル仙台

〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町 4-3-1

TEL:022-232-8051 FAX:022-232-8085

担当：加藤、大井 総合旅行業務取扱管理者：加藤重雄

協 力：東北キリシタン研究会

問合せ先：川上直哉

(日本基督教団石巻栄光協会 牧師)

Tel:090-1373-3652

mail:naoya2naoya@gmail.com



田東山より気仙沼湾を望む



震災遺構南三陸町旧防災庁舎



隠れ切支丹120名が殉教した米川の霊場 ↑↓



理事メッセージ



2022-2023年度 東日本区理事
佐藤 重良 (甲府21)

■会員増強について近況■

ワイズの皆さまこんにちは。甲府では10月の下旬から気温が下がり、山々に冠雪が見られるようになり、昼夜の気温差が大きくなってきました。コロナとインフルエンザの流行も不透明ですが、体調管理に十分ご注意くださいご活躍

してください。

9月1日から「会員増強100日間キャンペーン」を実施中ですが、各部・各クラブの進捗状況はいかがでしょう。Aプラン・Bプラン・Cプランそれぞれチームを編成していただき、チームのキーマンを中心に、候補者をリストアップして活動されていると思いますが、成果を期待しております。11月28日はEMC事業委員会です。活動中の状況の発表をお願い致します。

先日(10月24日Zoom会議)次の時代の日本のYMCAを担う主事の養成研修会がありました。そこでYMCAとワイズメンズクラブの関係を、歴史から説明させていただきました。ワイズメンズクラブの設立(1920年)は米国、YMCAの昼食会にて発案され、今から100年前の1922年にワイズメンズクラブ国際協会が誕生したこと。日本での設立は大阪YMCAの主事奈良傳さんの指導をいただき、大阪クラブが1928年設立されたこと等、ワイズはYMCAの関係者のおかげで100年前から活動してきたこと等を話しました。

会員増強についても「世界YMCA同盟とワイズメンズクラブ国際協会との間で結ばれた協力関係の原則」が締結されています。協定書には「YMCAはワイズメンズクラブの会員増強を支援することにより・・・と」明記されています(東日本区22-23年度ハンドブックP25、P26)。私はYMCAにかかわる、各種会議・研修会等にて、会員増強に関してYMCAの関係者の皆さんにご協力していただくことを、お願いしております。YMCA(同盟を含む)総主事さんも総主事会議・研修会等で、ワイズメンズクラブの支援をするよう発言いただいております。

■働きかけのお願い■

ワイズの各部・クラブの担当者(会員増強チーム・EMC他)が、各拠点の担当主事さんに会員増強のPRを働きかけて、ご協力をいただけてください。(例えば・YMCAの退職者・ユースリーダー・OB/OGをご紹介いただく)きっとご協力していただけるものと確信しております。クラブ会員の友情と絆を強くして、奉仕とクラブライフ楽しみましょう。宜しく願いいたします。

「未来のために 今すぐに行動しましょう」



YMCA 報告

担当主事 齋藤 勉

(1) 冬季プログラム受付開始

11月14日(月)から受付が開始となりました。キャンプは順調にメンバーが集まりました。集中水泳に関してはこれから子どもたちにアプローチしながら参加者を募って行く予定です。

(2) 第5回岩佐イチゴ農園イチゴワーク

11月20日(日)イチゴワークをしてきました。今回は植え替え用の苗の根の土落としをしてきました。苗が病気なので使えなくなった時の為に残しておいた苗です。

今回はいつも参加してくれる岩木親子、ボランティアリーダー、村井さん、黒田さん、齋藤の6名が参加でした。

イチゴの収穫の最盛期を迎えるため、2022年度のイチゴワークは終了となりました。

(3) ミニチャリティーラン実施

11月23日(祝)に立町会館を拠点に実施(予定)*実施報告は口頭にてみなさんにお伝えいたします。

(4) 第51回仙台YMCAクリスマス

今年のクリスマス会は12月9日(金)18:00~19:30を予定しています。(昨年より30分延長)現在、委員を中心に進められております。みなさんもご予約に入れていただきご参加いただければと思います。

ウクライナへの募金についてのお願い

「ウクライナ募金」について(本年12月31日まで実施中)

【東日本区の口座へ振り込みいただく場合】

◆振込口座

ゆうちょ銀行からの場合

口座記号番号 00110-0-362981

他の金融機関からの場合は、振込者の名前しか記載されないのゆうちょ銀行からの送金に統一致します。

◆振込取扱票(ゆうちょ銀行)への記入方法

① 「おなまえ」欄

個人の募金者:氏名を記入(カッコ書きでクラブ名を記入) 献金者が誰かを特定

クラブの場合:通信欄に「〇〇クラブの献金」と記入ください。

② 「ウクライナ」と通信欄に記入ください。